

地域社会との緊密な連携を築く

## 地域とともに生徒の健全な成長を支援するPTA活動

尾張旭市立西中学校PTA

### 1 はじめに

西中学校は、昭和55年に開校し、今年度で創立44年を迎えた中学校である。尾張旭市の西部に位置し、校区は隣接する名古屋市のベッドタウンとして栄えている。令和5年度の生徒数は、699名、学級数は22（うち特別支援学級2学級）、PTA会員643世帯でスタートした。

校訓「創造・実践・健康」を基に、生徒一人一人を大切にし、知・徳・体の調和のとれた人間育成を目指している。そして、生徒が「学校の主役」として活躍できるように、教職員が協力・連携しながら教育活動を推進している。



【西中学校校舎】

### 2 研究への取組

#### (1) 研究のねらい

生徒の健全な育成のためには、学校・家庭・地域が連携し、生徒一人一人を見守り、教育活動を推進することが重要である。そこで、これまで以上に学校・家庭・地域が協働・連携することで、多くの人が生徒とかわり合いながら、将来地域を支えていく生徒の育成を目指すこととした。

#### (2) PTAの組織

本校のPTA組織は、会長1名、副会長3名（各小学校区から1名ずつの選出）、書記1名、会計1名、会計監査2名の役員8名と、各部部长4名、委員29名の計41名で構成されている。役員・委員は、小学校区ごとに2・3年生生徒の保護者から選出され、研修部、広報部、生活部、環境部に分かれて活動している。

#### (3) 各部の主な活動

- ① 研修部…PTA研修会の企画・運営
- ② 広報部…PTA広報誌「にぎし」の企画・運営
- ③ 生活部…あいさつ運動、リサイクル活動等の企画・運営
- ④ 環境部…学校花壇の整備

### 3 実践活動の概要

#### (1) 地域のあいさつ運動

本市では、青少年健全育成推進会議が主体となり、小中学校区単位で地域のあいさつ運動が行われている。本校でも5月9日に、朝早くからPTAの生活部員だけではなく多くの地域の方が集まってくださり、元気のよいあいさつで生徒を出迎えた。学校では、生徒会のあいさつ運動とも連携を図り、生徒会役員や議員、有志の生徒も昇降口付近であいさつ運動に参加している。登校した生徒からも、「おはようございます」とさわやかなあいさつが交わされ、気持ちよく一日を始めることができている。参加された地域の方からも、「わたしたちの方こそ生徒さんから元気をもらえて、うれしい気持ちになります」とありがたい言葉を聞くことができた。



【地域のあいさつ運動の様子】

#### (2) キレイキレイ運動

本校では、校内清掃活動である「キレイキレイ運動」を毎年実施している。「キレイキレイ運動」には、生徒だけでなく、健全育成推進委員の方々にも参加していただいております。PTAとしても、子どもたちとともに汗を流し、活動を支援したいと考えている。近年は、コロナ禍のために実施することができなかつたが、活動制限も徐々に緩和されてきており、今後はこれまで同様、ともに汗を流しながら生徒と地域の連携を図る場として続けていきたい。



【キレイキレイ運動の様子】

#### (3) 中学生フェスティバル

本市では、青少年の健全育成、非行防止事業の一環として、毎年秋に「中学生フェスティバル」が実施され、中学生の文化・芸術的な発表が行われている。本校からも、出演者及びスタッフとして生徒が参加し、地域の方々とともに、フェスティバルを盛り上げることができている。



【中学生フェスティバルの様子】

令和5年度からは、「ダンスフェスティバル」と名称が変わり、本市の小中高校生が参加する事業へと規模が拡大し、より積極的な交流の場として期待されている。

#### (4) 瑞鳳公民館作品展

校区内の瑞鳳公民館では、毎年地域の方の作品を飾る作品展が実施されている。本校からも、美術の時間に作成した作品を出品し、地域の方の作品とともに掲示していただいている。コロナ禍による規制で開催が中止されていたが、令和4年度から作品展が再開された。本校生徒の作品が掲示されていることから、作品展の鑑賞に出かける生徒も多く見られ、地域の方との交流を深めることができている。このような地域連携が継続できるように、地域行事への協力を続けていきたい。



【作品展の様子】

#### (5) P T A 研修会

研修部では、地域の人材活用を意識して、毎年「P T A 研修会」を実施している。コロナ禍により実施できない年が続いたが、令和4年度より再開することができた。令和4年度は、「更年期を味方につける」と題したヨガ教室を開催した。前半は座学で更年期についての正しい知識を学び、後半は負荷が軽くても効果的な運動を教えていただき、実際に体を動かした。会の中では笑い声があふれ、楽しい雰囲気の中研修が深まっていった。P T A 研修会としては、3年ぶりの開催となり、人と関わる楽しさを改めて感じることもできた。令和5年度は、昨年度から回数を1回増やし、2回の研修会を予定している。地域連携を図るために地域の方に講師を依頼し、第1回研修会には、地域在住のインストラクターをお招きして、バランスボール教室を開催した。第2回研修会は、スキンケア教室を計画している。



【ヨガ教室の様子】

#### (6) P T A 広報誌「にぎし」

広報部では、年2回のP T A 新聞「にぎし」を発行している。各学校行事における生徒の活動や成長の様子を保護者や地域の方に知らせたり、職員紹介や3年生の想いを伝えたりしようと工夫を凝らしている。今後も、学校と地域をつなぐ媒体としてよりよい紙面作成に努めていきたい。



【P T A 新聞「にぎし」】



#### (7) リサイクルマーケット

生活部では、不要になった制服や体操服、体育館シューズなどを回収し、有効活用できるように、年に2回リサイクルマーケットを開催している。授業参観や三者懇談会の際にリサイクルボックスを設置して回収し、PTA総会や体育大会の際にリサイクルマーケットを開催している。できる限り保護者が参加しやすい時間に開催することで、多くの方に参加していただいている。また、チラシの作成から回収、マーケットの運営まで地域の方と一緒に取り組むことで、地域との連携・協力を実感できる貴重な行事となっている。



【リサイクルマーケットの様子】

#### (8) 環境整備

環境部では、主に学校花壇の定植作業に携わっている。緑化委員の生徒と保護者が協力して整備し、環境美化の一助となっている。



【定植作業の様子】

#### (9) 図書ボランティア

西中学校では、地域のボランティアの方々に、季節に応じて図書室をきれいに飾っていただいたり、生徒へ薦める本を配架していただいたりして、生徒が楽しく読書できる環境を整備している。環境整備によって、生徒たちも本について楽しそうに話しながら、交流を深める姿が見られている。

今後も、地域の方々に感謝の気持ちを伝えるとともに、生徒と地域の方々が交流できる場として大切にしていきたい。



【夏の図書室掲示】

### 4 おわりに

活動制限も徐々に緩和され、少しずつ通常の活動が戻りつつある。コロナ禍でも効果的な活動があったため、今年度もコロナ禍によって得た経験を生かして、持続可能でより良いPTA活動となるよう様々な工夫を積み重ねてきた。

PTA活動を通して、学校の教育活動は保護者や地域の方々に支えられていることを強く感じている。今後も、地域の方々への感謝の気持ちを忘れることなく、各部の活動を積極的に推進し、地域社会との連携をさらに強化できるよう努力していきたい。